

2023 年度

学生募集要項

生命科学部 編入学試験(3 年次編入)

新型コロナウイルス感染症に関する対応(特別措置、感染状況による選抜方法の変更等)については、決定次第、本学ホームページ「入試情報」で公表しますので、出願前や試験前には必ず下記の QR コードまたは URL より最新情報を確認してください。

東京薬科大学 入試情報
(<https://www.toyaku.ac.jp/admissions/>)



東京薬科大学

Tokyo University of Pharmacy and Life Sciences

<目次>

I アドミッションポリシー	1
II 出願にあたって	2
III 入学試験要項	2
IV 学費・奨学金	8
V その他.....	9
VI アクセス・キャンパス案内図.....	10

I アドミッションポリシー

1 本学の教育理念

本学は教育基本法および学校教育法の趣旨に従い、ヒューマンイズムの精神に基づいて、視野の広い、心豊かな人材を育成し、薬学並びに生命科学の領域にて、人類の福祉と世界の平和に貢献します。

2 生命科学部アドミッションポリシー

生命科学部では生命科学の分野における十分な知識と技能を持ち、人類の福祉と健康に貢献できる豊かな人間性と広い視野を持つ人材を育成するために、以下の能力を有する学生を求めています。

生命科学部が求める学生像

生命科学部の基本理念・目標を理解し、生命科学領域、環境応用生命科学領域および医学・医療領域において研究者・技術者・実務者等として、あるいは科学の成果を還元することにより人類社会に貢献したいという強い意志があり、本学で充実した大学生活を送りたいと考えている学生で、次のような力を持つ人を選抜します。

- 1) 中等教育における学力の3要素（「知識・技能」「思考・判断・表現」「関心・意欲・態度」）を修得している。
- 2) 理数系および語学の基礎学力を持っている。
- 3) 社会的レベルでの日本語の基本的理解力を持っている。

分子生命科学科：

化学、分子生物学等を基盤として生命現象の解明や創薬に関する領域に興味のある学生を求めます。

応用生命科学科：

多様な生物・環境・食糧・資源・健康およびそれらの応用分野に興味がある学生を求めます。

生命医科学科：

基礎医学とその医療への応用領域に興味のある学生を求めます。

Ⅱ 出願にあたって

1 受験上および修学上の配慮について

疾病または身体的障がい等のため、受験上および修学上の特別な配慮を希望する場合は、
本学入試センターまで電話で連絡の上、2022 年 10 月 18 日（火）までに申請書類を
提出してください。詳細については、本学ホームページ「受験上および修学上の配慮
について」（<https://www.toyaku.ac.jp/admissions/special-consideration/>）を参照して
ください。なお、必ずしもすべての要望に添えるとは限りませんので、ご了承ください。



受験上および修学上の配慮
について QR コード

2 個人情報の取り扱い

出願および入学手続の際に提出いただいた個人情報は、入学試験、合格発表、入学手続およびこれらに付随する
業務を行うために利用します。また、上記業務の一部を、本学より委託された業者が行うにあたり、個人情報を
提供する場合があります。

Ⅲ 入学試験要項

1 募集人員

分子生命科学科…1 名 応用生命科学科…1 名 生命医科学科…1 名
※選考の結果によっては、合格者がいない場合があります。

2 出願資格

以下の（１）、（２）のいずれかに該当する者

- （１）日本の高等専門学校または短期大学の自然科学関連の学科を卒業した者、または2023年3月卒業見込みの者
- （２）日本の自然科学関連の大学学部学科の2年次以上を修了した者、または2023年3月修了見込みの者

3 編入年次と入学時期

編入時期は 2023 年 4 月とし、3 年次に編入学するものとします。

4 注意事項

- ① 出願は 1 学科のみです。
- ② 以下の場合、試験に合格していたとしても入学を許可しません。
出願資格（１）：「卒業見込み」で出願した者が、2023 年 3 月末までに卒業できなかった場合
出願資格（２）：「2 年次修了見込み」で出願した者が、2023 年 3 月末までに 2 年次の課程を修了できなかった場合
- ③ 「食品衛生管理者」および「食品衛生監視員」の任用資格は、取得できません。ただし、これらの資格が取得
できる学校（登録養成機関）からの編入に関しては、指定された科目を履修することにより任用資格を取得す
ることができます。

5 出願手続

出願は、出願期限内に（１）入学検定料の納入、（２）出願書類の郵送により完了となります。

（１）入学検定料の納入

入学検定料 35,000 円

納入期間 2022 年 11 月 1 日（火）～ 11 月 16 日（水）まで

- ① 銀行窓口または A T M にて、下記の口座に納入してください。

振込口座番号	
みずほ銀行	八王子支店
普通預金	口座番号3388517
口座カナ	トウヤク セイメイ H
口座名	東京薬科大学 生命科学部 H

- ② 振込明細書は志願票の裏面に貼付してください。
- ③ 一度納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、入学検定料返還基準の事由に該当する場合は、返還することがあります。詳細は、本学ホームページを参照してください。

(2) 出願書類の郵送

郵 送 期 限 **2022 年 11 月 16 日（水）（必着）**

提 出 先 **〒192-0392 東京都八王子市堀之内 1432-1 東京薬科大学 入試センター宛**

- ① 下表の書類を市販の角 2 封筒に封入して、郵便局窓口から速達・簡易書留で郵送してください。
大学窓口での受付は行いません。
- ② 出願書類提出後に志望学科を変更することはできません。
- ③ 出願書類に不備・不足があるものや出願期間を過ぎたものは、一切受け付けません。
- ④ 提出された出願書類は出願の成否、試験の可否に関わらず一切返却しません。
- ⑤ 出願書類の到着状況に関する問い合わせにはお答えできません。配達状況については、簡易書留の受領証に記載されたお問い合わせ番号を用いて、日本郵便の「郵便追跡サービス」等で確認してください。
※ 出願書類について、本学入試センターから確認の連絡をすることがあります。
- ⑥ 出願後に住所が変わった場合は、合格者宛てに送付する「合格証明書および入学手続書類」が確実に届くよう郵便局で転居・転送サービスの手続きを行ってください。また、入学手続きの際に必ず住所変更手続きを行ってください。

出願書類	注意事項
① 志願票	・ 本学部所定用紙（大学ホームページより印刷）内の指示に従って作成し、所定の欄に写真（縦 4cm×横 3cm、上半身無帽、背景なし、出願前 3 ヶ月以内に撮影されたもの。白黒・カラーいずれも可。裏面に氏名明記）を貼付してください。 ・ 入学検定料の振込明細書を裏面に貼付してください。
② 自己推薦書	本学部所定用紙（大学ホームページより印刷）内の指示に従って作成してください。
③ 成績証明書（厳封）	大学・短期大学・高等専門学校の学校長が作成し、厳封したもの。 ※ 出願時点での最新の成績と単位数が記載されたものを提出してください。
④ 単位修得見込証明書 または履修証明書 (該当者のみ)	現在履修中の授業科目名と単位数が記載されたもの。 ※ 履修中の授業科目がある場合のみ提出してください。
⑤ 講義内容を確認できる書類	単位修得済および修得見込みの全科目の講義内容（シラバス等）のコピー ※ 「③成績証明書」および「④単位修得見込証明書または履修証明書」に記載されている科目順に並べて提出してください。 ※ 単位修得年度、修得見込み年度のものを提出してください。
⑥ 在学期間を証明する書類（厳封）	・ 大学・短期大学・高等専門学校の学校長が作成し、厳封したもの ・ 以下から該当の証明書を提出してください。 a. 卒業した者は卒業証明書 b. 卒業見込みの者は卒業見込証明書 c. 大学 2 年次までの課程を修了した者、もしくは修了見込みの者は在学証明書 ※ 現在の年次が記載されていること d. 退学した者は在籍証明書または退学証明書 ※ 2 年次以上の課程が修了している旨が記載されていること。

6 受験票

- ① 出願書類に不備のない場合、試験 3 日前までに志願票に記された住所宛に郵送します。
- ② 受験票は試験当日に必ず持参してください。また合格発表まで大切に保管してください。
- ③ 受験票の記載内容が、出願内容と異なっている場合、もしくは試験日の 2 日前になっても届いていない場合は、入試センターまで電話で問い合わせてください。

7 試験概要

(1) 日程・会場・時間割

試験日程・会場	試験時間割	
2022 年 11 月 26 日 (土) 東京薬科大学 (東京都八王子市堀之内 1432-1)	集合時刻	9:30
	英 語	10:00 ～ 10:50 (50 分)
	面 接	11:20 ～ 12:00 (予定) (20 分)

※面接時刻は当日試験室で伝達します。面接を終了した受験者から順次解散となります。

(2) 選考方法

英語、面接を総合的に評価し、合格者を決定します。

選考方法	試験内容・出題範囲
英 語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ
面 接	個別面接。生物基礎または化学基礎の口頭試問（試問時に選択）を含む。 主に基本用語に関する基礎的な内容が問われます。

8 受験上の注意事項

(1) 試験当日

【入 場】

- ① 試験会場には 8 時 30 分から入場できます。
- ② 入場する場合は、必ず受験票を試験会場入口で提示してください。受験票を忘れた場合は、試験会場入口の係員に申し出て、再交付を受けてください。
- ③ 集合時刻は 9 時 30 分です。集合時刻から試験に関する重要な説明、顔写真の照合、問題冊子・解答用紙の配付を行いますので、それまでに必ず試験会場に入室し、自分の受験番号の席に着席してください。

【遅 刻】

- ① 遅刻は試験開始後 30 分まで認めます。
- ② 公共交通機関の遅れが生じ、多くの受験生に影響があると本学が判断した場合、試験開始時刻を繰り下げることがあります。その場合は、本学ホームページにてお知らせします。

【退場、退室】

- ① 入場後は、試験終了まで試験会場の外に出ることはできません。
- ② 自席から離れる際は、必ず受験票を携行してください。
- ③ 試験中、答案が完成した場合でも、試験時間が終了し監督者の指示があるまで退室できません。

【その他】

- ① 学内のコンビニ、食堂は営業していませんので、飲み物等を持参してください。
- ② 駐輪・駐車場を用意しておりませんので、**自転車・自動車の利用はご遠慮ください。**また、近隣にお住まいの方の迷惑や、試験会場周辺の交通の妨げとなりますので、**自動車での送迎はご遠慮ください。**
- ③ 付添人の控室は設置しておりません。また構内にも入れません。
- ④ 上履きを持参する必要はありません。

(2) 試験時間中

- ① 机上には、受験票・黒鉛筆 (HB) またはシャープペンシル (HB、0.5mm 芯以上)・消しゴム・鉛筆削り (電動式・大型のもの、ナイフ類を除く)・時計以外のものは置けません。受験票は机上に置いてください。
- ② 試験室の時計は精密な調整を行っていませんので、必要に応じて時計を持参してください。アラーム設定は試験室に入る前に必ず解除してください。ただし、辞書や計算等、時刻表示以外の機能があるものやそれらの機能の有無が判別しづらいものは使用できません。
- ③ 携帯電話、スマートフォン、タブレット型端末、ウェアラブル端末等の電子通信機器を身に付けたり、机上に

置くことはできません。試験室に入る前にアラーム設定を解除し、電源を切ってカバンにしまってください。
時計として使用することも禁止します。

- ④ 試験時間中にカバンの中で携帯電話・スマートフォン等が鳴動し、発生源のカバンが特定できた場合、監督者が本人の了解を得ずに試験室外に持ち出し、試験会場本部等で当該試験時間終了まで保管します。
- ⑤ ハンカチ・ハンドタオル、ティッシュペーパー（予め袋等から中身を取り出しておくこと）、座布団、ひざ掛け、目薬、点鼻薬については、監督者に申し出て許可を得たうえで使用できます。
ただし、ハンカチ・ハンドタオル、座布団、ひざ掛けは無地のものに限ります。
- ⑥ 耳せんは、監督者の指示等が聞き取れないことがあるため使用できません。
- ⑦ 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合は脱衣・裏返し等の指示をすることがあります。
- ⑧ 生活騒音（航空機、自動車、風雨、空調音、動物の鳴き声、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話・携帯音楽プレーヤーの鳴動等）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ⑨ 試験教室の設備（机、椅子、空調、照明、音響設備等）の違いなどは、合否判定の際、一切考慮しません。
- ⑩ 解答用紙の受験番号や氏名の未記入・誤記入がある場合、当該教科の解答が無効になる場合があります。
- ⑪ 試験会場では監督者・係員の指示に従ってください。従わない場合は退場させることがあります。
- ⑫ 隣席の受験生の用便や体調不良による入退室等のため、試験監督者の指示により、席を立つよう指示することがあります。
- ⑬ 体調が優れない場合は申し出てください。ただし、保健室での受験や、休養した時間分の試験時間の延長はできません。

（３）不正行為について

以下に例示した行為（疑わしい行為を含む）をすると、不正行為となることがあります。

- ① 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合
- ② カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わる、身体・物品・机等にメモをする、メモを見る等）。
- ③ 試験中に使用を認められていない物品を使用すること（机上に置くこと、身に着けることを含む）。
- ④ 受験票に書き込みがあること。
- ⑤ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験教室から持ち出すこと。
- ⑥ 解答用紙を試験教室から持ち出すこと。
- ⑦ 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
※ 筆記用具を持っていた時点で解答を始めているものとみなします。
- ⑧ 試験中断・終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
- ⑨ 試験時間中に、答えを教える等他の受験者を利するような行為をすること。
- ⑩ 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、タブレット型端末、ウェアラブル端末等の電子通信機器を身に付けること、使用すること。
- ⑪ 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、時計、携帯音楽プレーヤーの音（着信・アラーム・振動音等）を鳴らすこと。
- ⑫ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑬ 試験場において監督員等の指示に従わないこと。
- ⑭ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ⑮ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。

- ① 監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。なお、その際に要した分の試験時間の延長は行いません。
- ② 試験の中止・退室を指示すること。
- ③ 別室または別席での受験を求めること。

不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

- ① 当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めません。また、入学検定料は返還しません。
- ② 当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とします。

(4) 感染症にかかった際の注意事項

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験生や監督者等に感染するおそれがあるため、受験できません。その場合、原則として追試験等の措置や入学検定料の返還は行いません。ただし、新型コロナウイルス感染症への罹患等により受験できなかった志願者には以下のとおり特別措置を行います。

新型コロナウイルス感染症に伴う特別措置

本学では、以下の①～④のいずれかに該当し、指定の期日までに必要書類を添えて申請し、許可された者について、追試験または大学入学共通テストの成績を利用した合否判定を行う特別措置を講じます。

- ① 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験当日までに医師が治癒したと診断していない者
- ② 新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者に該当すると判定され、保健所等の指示により、試験当日に健康観察や外出自粛を要請されている者
- ③ 試験当日に発熱・咳等の症状があり、新型コロナウイルス感染症への罹患が疑われるため、入学試験を欠席した者で、医療機関を受診し診断書等を提出できる者
- ④ 試験当日に試験会場に入場したが、入学試験開始前までに発熱・咳等の症状があり、新型コロナウイルス感染症への罹患が疑われるため、受験を取りやめた者

申請方法・特別措置の内容等に関する詳細については、本学ホームページ「2023 年度入学試験 新型コロナウイルス感染症に伴う特別措置」(<https://www.toyaku.ac.jp/admissions/about/reexamination/>)を参照してください。



新型コロナウイルス
感染症に伴う特
別措置 QR コード

(5) 新型コロナウイルス等の感染拡大防止対策について

- ① 試験会場では、マスクを着用してください。なお、顔写真照合の際には、監督者からの指示に従ってマスクを一旦取り外してください。
- ② 試験会場および試験室へ入退室する際は、その都度、入り口に設置するアルコール消毒液で手指の消毒をしてください。各自で用意した消毒液を使用しても差し支えありません。
- ③ 試験室内は定期的に換気しますので、体温調節のしやすい服装でお越しください。
ただし、帽子・マフラー・ストールは原則として使用できません。
- ④ 休憩時間、入退場時等における他者との接触、会話は極力控えてください。
- ⑤ 試験会場ではマスクを廃棄しないでください。
- ⑥ 試験終了後は速やかに大学構内から退出してください。

(6) 試験会場の下見について

- ① 試験前日までの下見は、9 時～17 時の間で行うことができますが、建物内に入ることはできません。
- ② 試験前日に限り、豊田駅から大学直通バスを利用される方の乗車券は不要です。受験票を提示してご乗車ください（付添人も乗車できます）。

※ 試験前日以外は、乗車券が必要になります。なお、入学試験当日は乗車券および受験票の提示は不要です。

9 合格発表

合格発表日 **2022年12月2日（金）**

- ① 選考の結果は、志願票に記載された住所宛に郵便で通知します。インターネットによる発表は行いません。
- ② 合格者には、「合格通知書」および「入学手続説明書」を簡易書留郵便にて発送します。
- ③ 電話やメール等での合否のお問い合わせには一切応じられません。
- ④ 受験に際して、偽りの記載または不正があったときには合格を取り消します。

10 入学手続

「合格通知書」とともに送付される「入学手続説明書」を参照のうえ、所定の期日までに以下の(1)～(3)を行ってください。期日までに全ての手続を完了しなかった場合は、いかなる理由でも入学を許可しません。

なお、納入された「学費等納付金」および提出された「入学手続書類」は、原則として返還しません。

(1) 学費等納付金の納入

納 入 期 限 **2022 年 12 月 13 日 (火) まで**

上記期限までに学費等納付金※を一括で納入してください。納入した者には「入学許可証」を交付します。

※ 学費等納付金は「入学金」+「授業料・施設費の 1/2 (前期分) + 諸会費」の合計です。なお、本学薬学部からの編入学者については、入学金および諸会費 (入会費) が免除されます (詳細は p.8 参照)。

(2) 退学手続【p.2 出願資格 (2) 該当者のうち、「卒業」または「卒業見込み」で出願した者以外】

編入学に当たっては、現在在学している大学を 2023 年 3 月 31 日付で退学する必要があります。

必ず退学手続を行ってください。

(3) 入学手続書類の提出

① 学費等納付金を納入後、所定の期日までに以下の必要書類を郵送してください。

詳細は 2 月上旬にお知らせします。

提出書類	備 考
① 学生証作成原簿	本学所定用紙。合格者に送付します。
② 誓約書 兼 個人情報の取扱いに関する同意書	
③ 学生基本台帳、感染症罹患歴調査票、禁煙誓約書	
④ 本籍地が記載された住民票	
⑤ 成績証明書 (該当者のみ)	2023 年後期までの成績が記載された最終のもの ※ 出願時に「単位修得見込証明書または履修証明書」を提出した者のみ提出してください。
⑥ 入学資格を証明する書類	出願資格に応じて、以下のいずれかの証明書を提出してください。 a. 卒業証明書【p.3 出願資格 (1) 該当者】 b. 2 年次までの課程を修了したことを証明できるもの【p.3 出願資格 (2) 該当者】 ※ 出願時に提出している者は不要です。 ※ 2023 年 3 月 31 日までに提出してください。

② 本学からは手続書類の不備等の場合を除き、未提出者に対して個別に催告等の連絡はしません。

期限までに提出がなかった場合は、入学を辞退したものとみなします。

(4) 入学辞退

学費等納付金を納入後に入学を辞退する場合は、2023 年 3 月 20 日 (月) (必着) (左記の期限後に急な事由に伴い辞退する場合は 2023 年 3 月 31 日 (金) (消印有効)) までに本学所定の辞退届を提出してください。入学金以外の納付金を返還します。詳細は「合格通知書」とともに送付される「入学手続説明書」を参照してください。

11 単位認定

編入学前に大学・短期大学・高等専門学校で修得した単位のうち、本学部の授業科目の内容に相当すると認められたものについては、本学部で修得したものとみなし、単位を認定します。

なお、認定可能な科目数が少ない場合は、卒業に必要な単位を編入学後 2 年間で取得することが困難となるため、卒業まで 3 年以上かかることがあります。

(出身学部と本学部が同系統でない場合は、認定単位が少ない可能性があります。)

12 教員免許状の取得

教員免許状の取得に必要な「教職に関する科目」については、現在在籍している大学（または、過去に在籍していた大学）が発行した「教職科目の学力に関する証明書」に基づいて、単位を認定する場合があります。

ただし、認定される単位数によっては、卒業時に教員免許状が取得できない場合があります。教員免許状の取得及び生命科学部の教職課程の履修を希望される方は、修得すべき単位数等を確認するため必ず事前に相談してください。

IV 学費・奨学金

1 2023年度 学費等納付金

(1) 3 年次

区 分		学 費			諸会費		合 計
		入学金 (入学手続時のみ)	授業料	施設費	入会費 (入学手続時のみ)	年会費	
生命科学部	前期（入学手続時）	260,000 円	555,000 円	240,000 円	24,500 円	14,500 円	1,094,000 円
	後 期	—	555,000 円	240,000 円	—	—	795,000 円
	初年度納入総額	260,000 円	1,110,000 円	480,000 円	24,500 円	14,500 円	1,889,000 円

※ 学費の納入は、半期（前期・後期）ごとの分納になります。後期分は、9 月上旬に振込用紙を郵送します。

※ 本学薬学部からの編入学者については、入学金および諸会費（入会費）を除く 809,500 円が入学手続時の学費等納付金となります。

※ 諸会費の内訳は下表のとおりです。その他「同窓会東薬会学生会員入会金 10,000 円」（任意）があります。

区 分	後援会費	学生自治会費	合計
入会費	20,000 円	4,500 円	24,500 円
年会費	10,000 円	4,500 円	14,500 円

(2) 4 年次

区 分		学 費		諸会費	合 計
		授業料	施設費	年会費	
生命科学部	前 期	555,000 円	240,000 円	14,500 円	809,500 円
	後 期	555,000 円	240,000 円	—	795,000 円
	合 計	1,110,000 円	480,000 円	14,500 円	1,604,500 円

※ 4 年次の学費等については、社会情勢の変動により変更することもあります。

2 振込みにあたっての注意事項

学費等納付金を納入期間の最終日に振込まれる場合は、**その日の午前中**に手続きを完了してください。

金融機関によっては、午後に手続きを行うと入金翌日となることがあります。

（最終日に納入する場合は、前もってご利用の金融機関に確認してください。）

納入期間内の入金の確認できなかった場合は、いかなる理由でも入学を許可しません。

3 奨学金制度

本学独自の奨学金は以下のとおりです。なお、日本学生支援機構奨学金および東京薬科大学奨学金「一般奨学金」の詳細は、2月上旬以降にあらためてご案内します。

名 称	金 額（年額）	貸与／給付	年次採用予定数	対象者
特別奨学金	400,000 円	後期学費の一部免除	薬学部（2～5 年次） 各学年男女各 5 名 生命科学部（2～4 年次） 各学年 5 名	2 年次以降に在学中の成績が特に優秀な学生
一般奨学金※1	600,000 円	貸与	薬学部 男女計 10 名 生命科学部 6 名 大学で決定	高校の評定平均値 3.5 以上の者 （別途家計基準あり）
災害等（不測事態） 奨学金	授業料及び施設費 の全額または半額	減免または 貸与	適宜	災害などの不測の事態により 学費納入が困難になった者
緊急時奨学金	卒業年度の 後期学費不足分	貸与	適宜	卒業する見込みのある 学費の延納、分納の申請者
応急援助奨学金	400,000 円	給付	適宜	保証人が亡くなり 家計が急変した者

※1 日本学生支援機構貸与型奨学金（第一種）および給付型奨学金との併用はできません。

また、在学中に制度変更が行われる可能性がありますので、ご了承ください。

V その他

1 ノートパソコンについて

本学ではパソコン（Macintosh）を所持していることを前提に授業を行います。そのため、入学までにノートパソコンのご用意をお願いしています。仕様等の詳細については、合格者に別途ご案内します。

2 宿泊施設の斡旋

本学では、受験に際して宿泊施設の斡旋は行っておりません。宿泊施設を探される場合は立川駅、八王子駅、多摩センター駅付近が大学から近くて便利です。なお、近隣のホテルは、東京薬科大学生活協同組合のホームページ（<http://www.univcoop.jp/toyaku>）から検索することができます。



東京薬科大学

生活協同組合 QR コード

3 学生寮、アパート

（1）推薦学生寮

（株）共立メンテナンスが運営する食事付学生寮です（朝・夕の食事付、管理人常駐、家具完備）。様々な大学の学生が入居しており、大学の枠を越えてコミュニケーションを図ることができます。

- ① 合格者に入学手続き書類を送付する際に、案内を同封します（2 月頃）。
- ② 学生会館ドーマーのホームページ（<https://dormy-ac.com/>）からも確認・問い合わせをすることができます。



学生会館ドーマー

QR コード

（2）アパート等

本学近隣のアパートや推薦学生会館等の紹介をします。（紹介窓口：東薬大生協）

4 学債（学校債）並びに教育充実資金寄付金の募集

本学では、教育研究施設・設備の整備充実を図るために以下の募集を予定しています。詳細につきましては、入学後（4 月以降）に募集のご案内をお送りします。

- ① 東京薬科大学学債 一口 10 万円

学債は新入学年度のみ募集を行い、薬学部は 6 年後、生命科学部は 4 年後に償還いたします。

② 東京薬科大学教育充実資金寄付金 一口 5万円

寄付金は毎年度、ご協力をお願いしております。この寄付金は税法上の特典があり、「税額控除」または「所得控除」を受けることができます。

VI アクセス・キャンパス案内図

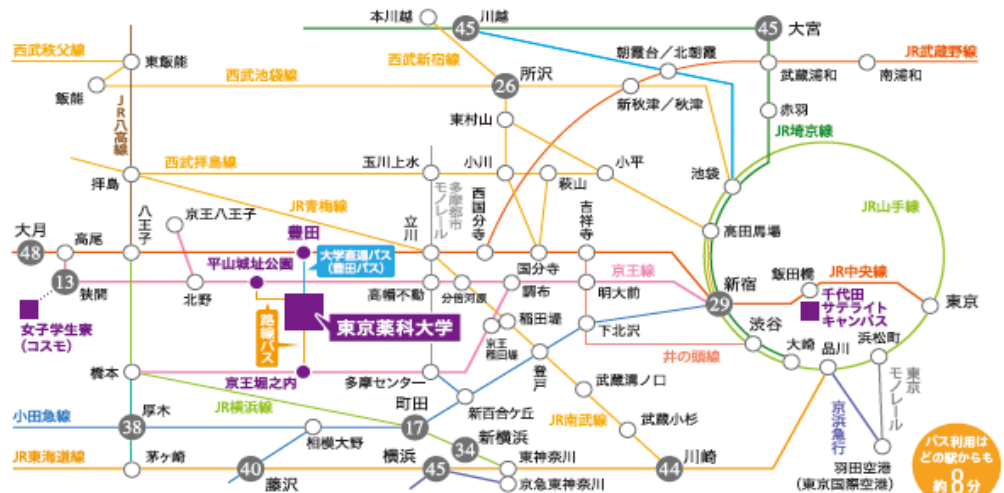
1 アクセス

最寄駅からのアクセス



JR ご利用の場合：豊田駅

JR 中央線「豊田」駅南口下車徒歩 2 分のバス発着場より 大学直通バス（豊田バス）利用約 8 分



〔大学直通バス（豊田バス）乗車について〕

大学直通バス（豊田バス）に乗車の際は、バス停内に設置してある乗車券販売機で乗車券（片道 180 円）を購入して乗車してください。

オープンキャンパス・入学試験の際は乗車券不要です。

京王線ご利用の場合：平山城址公園駅

京王線「平山城址公園」駅下車、路線バス利用約 8 分、または徒歩約 18 分

京王堀之内駅

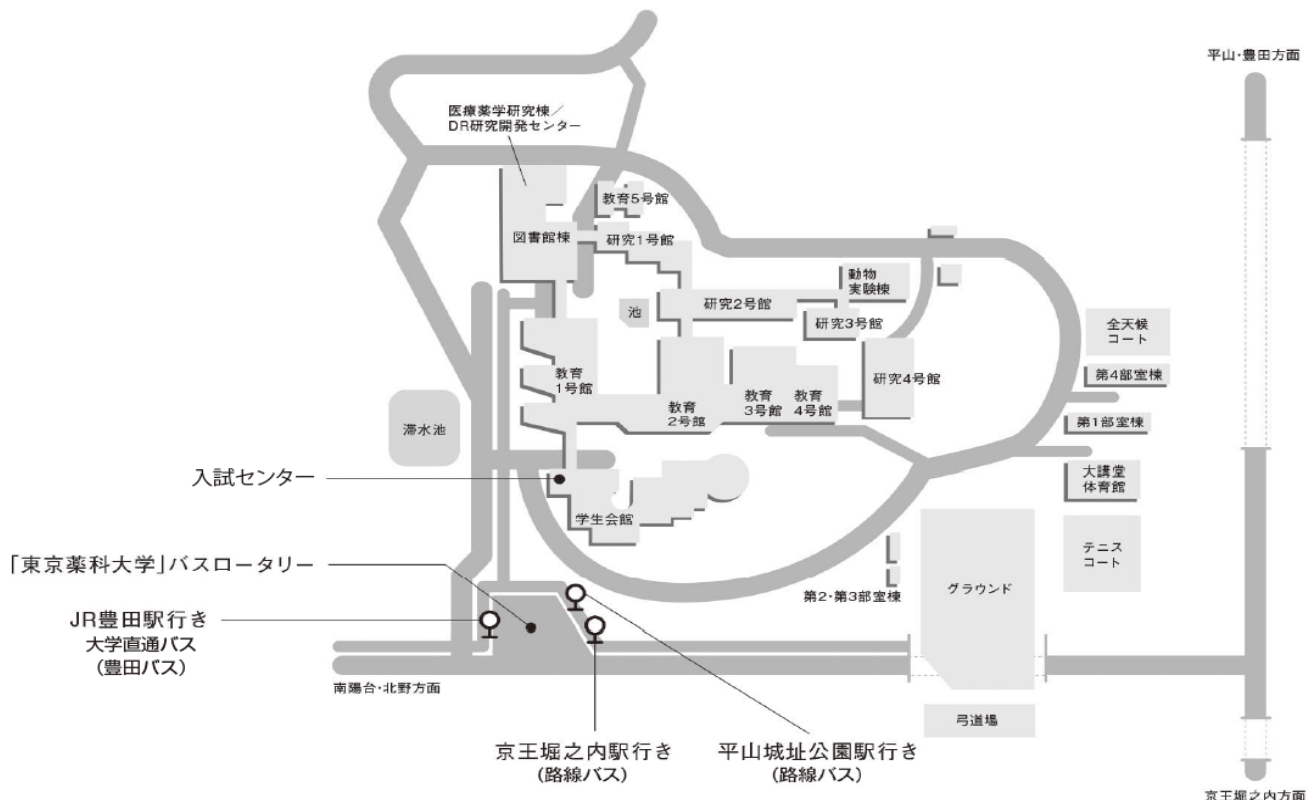
京王相模原線「京王堀之内」駅下車、路線バス利用約 8 分

※ 試験当日のバスダイヤは、試験 1 週間前までに本学ホームページ「アクセス」（<https://www.toyaku.ac.jp/access-bus/>）にて公表します。



東京薬科大学
バスダイヤ QR コード

2 キャンパス案内図



■お問い合わせ先

東京薬科大学 入試センター

〒192-0392 東京都八王子市堀之内 1432-1

TEL：0120-50-1089

受付時間：平日 9:00～16:30（8月5日～8月18日、12月24日～1月5日除く）